

技研グループがニューヨークに本社を開設

株式会社技研製作所（本社:高知市、代表取締役社長:北村精男）のグループ企業である Giken America Corporation（以下、技研アメリカ/社長: Anthony Bertrams）は、ニューヨーク・マンハッタンに新拠点を開設、オランダから本社機能を移転し、ニューヨーク本社として3月6日より営業を開始しました。

ニューヨーク本社は、マンハッタンの中心部ミッドタウンにあるグランド・セントラル駅至近のオフィスビルに開設しました。目抜き通りである42丁目通りに面しており、世界のビジネスと情報発信の中心地であるニューヨークを象徴する地区にあります。ニューヨーク本社は、ボストン、フィラデルフィア、ワシントン等を含むアメリカ北東部の巨大経済圏、ボスウォッシュ (BosWash)を中心に事業展開を拡大し、全米および世界への波及効果の最大化を図ります。

アメリカでは今後10年間で1.5兆ドル（約164兆円）規模のインフラ投資が計画され、老朽化した道路・地下鉄・地下ライフラインの改修および洪水や高潮等の災害対策が、順次具体化される見通しです。当社グループの圧入工法は、機械がコンパクトで且つ仮設工事が不要であるため密集市街地での工事に強みがあり、加えて災害に強い構造物をスピーディに構築できる工法であるため、特に同国の都市インフラ再生と防災の分野において、高い市場性を見込んでいます。

また、ニューヨークを含む世界の主要都市の路上駐車問題は深刻であり、車両を地下に収容し地上に文化的な空間を創出できる当社の耐震地下駐車場「エコパーク」の潜在需要は大きく、民間投資を促す事業価値の提案も行っています。

技研アメリカは、昨年9月に協働契約を締結した米国の建設コンサルタント・地盤工学エンジニアリング会社であるMRCE社[※]との協働を既に開始しており、圧入工法に適したプロジェクトの調査、設計提案を積極的に行い、上流営業の強化をしています。

当社グループでは、中期経営計画で掲げている海外売上高116億円（2021年8月期）の目標達成と、「海外売上比率を7割とする」長期ビジョンの早期実現に向け、アメリカのみならず、ヨーロッパ、東南アジア、中国など各地域の体制強化に今後もグループ一丸となって取り組んでいきます。



ニューヨーク本社のある One Grand Central Place
(写真中央のビル)



3月6日に行った開所式にて。当社代表の北村をはじめ、副社長の森部、専務取締役のバートラムス、常務取締役の前田も参加しました。

■ ニューヨーク本社概要

所在地： One Grand Central Place, 60 East 42nd Street,
Suite 3030, New York, NY10165

電話： +1-212-597-9331

人員： 5名（開設時）

■ MRCE 社（Mueser Rutledge Consulting Engineers）概要

MRCE 社は、ニューヨーク マンハッタンに本社を置き、複雑で難易度の高い建設プロジェクトを遂行するための先駆的な新技術を 100 年以上に渡って開発してきた、ニューヨークでも権威のある建設コンサルタント・地盤工学エンジニアリング会社です。同社には、地盤工学・開削・基礎・地盤改良・ウォーターフロント構造物・ダム・トンネルなどの幅広いエンジニアおよび経験豊富で多様な知識を持つパートナー（コンサルタント）が多数在籍しているとともに、ニューヨーク都市圏とワシントン D.C.において他に類を見ない広範な地下情報のデータベースを有しています。昨年の 9 月に、圧入工法の普及拡大に向けた協働契約を技研アメリカと締結しました。

お問い合わせ先

株式会社 技研製作所 国際事業部

TEL： 088-846-2980（平日 8：00～17：00） E-mail： international@giken.com

【東京本社】東京都江東区有明 1 丁目 3 番 28 号 【高知本社】高知県高知市布師田 3948 番地 1